

## 「吸収性系による洞壁骨固定を応用した上顎洞挙上術の臨床的検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。  
本研究は、【総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。  
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2020年4月1日から2023年3月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センター歯科口腔外科インプラント外来で上顎洞挙上術を行った患者さんを対象としております。

#### 2. 研究の目的

本研究の目的は、移植材を用いた上顎洞底挙上術の開洞部閉鎖に、保存した洞骨壁をチタンプレートで固定する術式を改良し吸収性系による骨縫合にて固定する術式を考案したため、この治療法と移植材の種類による術後の骨形成状態、インプラント生存率等について従来法と比較その有効性を明らかにすることです。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後 ～ 2030年3月31日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

2025年12月1日開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

|    |                                                                                                                                                                                                  |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 情報 | 診療記録より、以下の臨床情報を収集する。<br>A) 年齢、性別、ECOG PS、生活歴（飲酒・喫煙など）、職業歴、既往歴、併用薬、家族歴<br>B) 生化学検査(収集項目を記載)、血液学的検査等の臨床検査結果(収集項目を記載)<br>C) 歯槽の垂直的骨量、3次元の骨増生量、上顎洞底挙上術の術直後、6、12、18、24ヶ月後の画像所見（パノラマX線写真、CT写真）、移植材の種類。 |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学総合医療センター】において、研究責任者である飯島洋介が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

## 2. 試料・情報の取得方法

歯科口腔外科インプラント外来を受診された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

## 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

|                |      |      |      |
|----------------|------|------|------|
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 講師   | 飯島洋介 |
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 助教   | 山田美喜 |
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 准教授  | 日野峻輔 |
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 教授   | 金子貴広 |
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 客員教授 | 堀江憲夫 |
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 助教   | 仲山奈見 |
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 助教   | 高橋匠  |
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 助教   | 望月秀人 |
| 総合医療センター歯科口腔外科 | 歯科医師 | 助教   | 牛窪健太 |

## 4. 試料・情報の管理責任者

【埼玉医科大学総合医療センター】 病院長 別宮好文

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 歯科口腔外科 飯島洋介

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3687（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：吸収性糸による洞壁骨固定を応用した上顎洞挙上術の臨床的検討

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 歯科口腔外科 飯島洋介